

令和8年度へき地・小規模校教育研究発表会の御案内

研究主題

「主体的・協働的に学び、ふるさとへの誇りと愛着をもった人間性豊かな子供の育成」

～児童・生徒一人一人が他者とつながり、地域とともに「生きる力」を伸ばす学校・学級経営と学習指導の深化・充実を目指して～

東京都の多摩・島しょ地域では、地域の特性や小規模校の強みを生かした教育が行われています。

本研究発表会では、こうした実践の成果を共有し、へき地・小規模校における教育の課題と今後の方向性を考えます。



青ヶ島村（大凸部からの風景）



新島村（羽伏浦海岸）

日時 令和8年 **8月3日（月）**

午後1時30分から午後4時30分まで（受付開始 午後1時）

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター（小ホール）

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

内容

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 来賓紹介
- 4 研究発表

（1）青ヶ島村立青ヶ島小学校

「自立した学習者の育成 ～「デジタルを活用したこれからの学び」を通して～」

（2）新島村立新島中学校

「つなぐ ～主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～」

- 5 講演 「小規模校における主体的・対話的で深い学びの実現
ー デジタルと地域資源を生かした学習指導の工夫 ー」

講師 豊島区教育委員会 教育委員 新井 裕 氏

- 6 閉会

申込方法

参加を御希望される際には、以下まで御連絡ください。

【問い合わせ先】 東京都教育庁指導部指導企画課（教育経営・教育課程担当）

電話：03-5000-7064 / メールアドレス：tokyo-kyokyo@section.metro.tokyo.jp

申込〆切：7月17日（金）

- ◆ **区市町村立学校**の教員、関係者 ➡ 所属校の管理職から、**当該教育委員会**経由での申込です。
- ◆ **都立学校**の教員、関係者 ➡ 所属校の管理職から、**上記担当**へ直接、申込です。

発表校の紹介

青ヶ島村立青ヶ島小学校

「自立した学習者の育成～『デジタルを活用したこれからの学び』を通して～」

青ヶ島村立青ヶ島小中学校は、伊豆諸島南部、日本で最も人口の少ない村にある全校児童5名・生徒1名の超小規模校です。令和7年度より「授業時数特例校」及び「デジタルを活用したこれからの学び推進校」の指定を受け、特色ある教育活動を推進しています。

校内研究では、主体的に学習に取り組む児童・生徒を「自立した学習者」と定義し、6つの授業デザインを手立てに新たな学びの在り方を追究しています。

少人数校の特徴を踏まえ、二重式火山等の豊かな地域資源や伝統文化、学校農園、ICTを生かした学びを通じて、児童・生徒が課題を自ら解決する力を育んでいます。



（オンラインでの外国語活動の学習）

新島村立新島中学校

「つなぐ ～主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～」

新島村立新島中学校は、豊かな自然と文化が息づく新島にある小規模校です。少人数を生かした、きめ細かな指導を行い、「新中タイム」の体力向上の取組や、地域おこしプロジェクトなど特色ある学びを展開しています。

令和7年度は研究主題の「つなぐ」を合言葉に、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組みました。その中で、授業力分析シートや授業評価アンケートを活用し、指導の見える化を図りました。

これからも、生徒の「分かった。」、「もっと学びたい。」という思いを、深い学びにつなげるため、生徒の視点を大切にした授業づくりを推進していきます。



（対話活動を軸とした学習の様子）

会場案内



< 最寄り駅 >

- 小田急線「参宮橋駅」下車 徒歩約7分
- 地下鉄千代田線「代々木公園駅」下車
（代々木公園方面4番出口） 徒歩約10分
- 京王バス
○新宿駅西口（16番）より
代々木5丁目下車すぐ
○渋谷駅西口（40番）より
代々木5丁目下車すぐ

主催 東京都教育委員会
東京都へき地教育研究協議会